

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス（存在意義）

笑顔あふれる未来のため、確かな技術と共創で人と社会のエネルギーを支え続ける

売上高
1,080億円営業利益率
5.7%ROE
8.0%以上PBR
1.0倍以上

② 中長期の経営戦略

1. SQCファースト改革

安全・品質・コンプライアンスを最優先。経営から現場まで一体の考動文化醸成、現場力進化、仕組み環境整備、リソース集中

3. 成長ストーリーの再構築

スマートメーター関連事業、EVインフラ事業等への成長事業リソース集中と強化

2. コア事業の再生と強靱化

電力機器・計量事業の基盤再構築とビジネスプロセス改革、グループ大の最適な事業運営推進

4. 経営基盤の強化

売上高当期純利益率4.0%以上達成、カイゼンDX推進、サステナビリティ経営とIR活動強化

③ 対処すべき課題

① 不適切事案への対応

- 2021年以降の度重なる不適切事案（2024年5月・9月公表）の真因究明と再発防止
- ステークホルダー信頼回復を経営上の最重要課題として推進

② 収益性向上の課題

- 2024年度ROE6.4%、目標8.0%未達。売上高当期純利益率3.6%で課題
- PBR0.6倍で目標1.0倍未達、市場評価向上が必要

③ 成長と信頼の両立

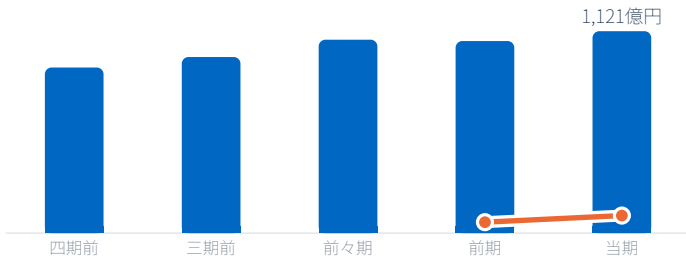
- 電力機器・計量事業基盤の再構築と成長同時達成が必須
- 新経営理念（パーパス・ビジョン・クレド）の浸透と行動定着

面接で使えるポイント

- 2027中期経営計画で目指す「SERAカンパニー」（シームレスにエネルギーをつなぐ存在）への変革に関わりたい理由を述べる
- 2024年の不適切事案反省を踏まえたSQCファースト改革で、安全・品質を最優先する企業文化再構築に貢献できる点をアピール
- 売上高1,080億円達成に向けスマートメーター関連やEVインフラ等成長事業の現場力進化に寄与したい意欲を示す

証券コード 6617

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,121億円営業利益率
8.7%財務健康度
53点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 52.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
674万円

電気機器内 137位/225社

平均年齢
43.7歳

電気機器内 96位/225社

平均勤続
19.1年

電気機器内 35位/225社

女性管理職
2.8%

電気機器内 150位/182社

男性育休
65.4%

電気機器内 129位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東京電力グループの電力インフラメーカー東光高岳が「LaKee

